

今回この本を拝読させていただき、日吉歯科の今までの取り組みについて触れることができた。私が入局する以前のこの日吉歯科が地域に予防の大切さを伝えるために行ってきたことの大切さがこの本に書かれており、改めて自分の行っている日々の診療の中で来院される患者さんたちが何を思ってこの日吉歯科を選んでくれたのかを感じることができた。例えば、患者の感想として「今までの歯医者とは全然違った。今まではこんなに丁寧な説明はなかったです。私自身も、歯磨きが前よりも丁寧になったし、間食もやめました。生活そのものが変わってきました。」という文章があったが、これがすごく日吉歯科の大切にしているところではないかと感じた。従来の歯科治療である虫歯になったところを削って詰めてもらうという治療法では患者が生涯にわたって自分の歯でいることが難しい。そのため患者教育を行い、今自分の口の中にどんな問題が置いているのか、そして歯を守っていくためにはどうしなくてはいけないのかを患者自身が学んでいく。私自身経験が浅く、まだまだ学ぶことがたくさんある。しかし、その中でもこういった日吉歯科が長い年月をかけて地域に対して取り組んできたことを評価し、そういった歯科医療を受けたいと望む患者が来院されているからにはその気持ちに応えられるように日々妥協することなくさらに臨床に取り組んでいきたいと感じました。